

第18回 日本がん検診・診断学会 タイムテーブル

■ 7月15日 (木)

第3会場 (203)
16:00 ~ 16:30
学術企画委員会
16:30 ~ 17:20
理事会
17:20 ~ 18:00
7学会合同協議会

■ 7月16日 (金)

第1会場	第2会場
8:50 ~ 9:00	
「開会の辞」 会長 麦島 秀雄	
9:00 ~ 11:00	
シンポジウム1 (共催: 中外製薬株式会社) 「がん検診の受診率の向上」 司会: 斎藤 博 (国立がん研究センターがん予防・検診研究センター検診研究部) 中山 富雄 (大阪府立病院機構大阪府立成人病センターがん予防情報センター) 演者: 渋谷 大助、松田 一夫、平井 啓、石川 善樹	10:00 ~ 11:00
	一般演題1 「がん検診の精度管理のあり方と実際」 (日本乳癌検診学会 要望演題) 「がん検診画像のデジタル化の問題点と将来」 (日本婦人科がん検診学会 要望演題) 座長: 天野 定雄 (日本大学医学部外科学系乳腺内分泌外科分野)
11:00 ~ 12:00	
特別講演1 「がん検診判断学について」 演者: 久道 茂 ((財)宮城県対がん協会会長、東北大学名誉教授) 司会: 荒川 泰行 (公立阿伎留医療センター)	
12:00 ~ 13:00	
ランチョンセミナー1 「HPV検査などを考慮した子宮頸がん検診の新たな運営」 演者: 伊藤 潔 (東北大学産婦人科) 司会: 山本 樹生 (日本大学医学部産婦人科学系産婦人科学分野)	
13:00 ~ 13:30	
社員総会	
13:30 ~ 15:30	
シンポジウム2 (共催: 旭化成ファーマ株式会社) 「神経芽腫スクリーニングの正しい評価と今後」 司会: 檜山 英三 (広島大学医学部小児外科) 浅見 直 (新潟青陵大学看護学科) 演者: 花井 潤師、家原 知子、中山 雅弘、米田 光宏	14:00 ~ 14:50
	一般演題2 「前立腺がん検診に年齢上限の設定は必要か」 (日本腎泌尿器疾患予防医学研究会 要望演題) 座長: 伊藤 一人 (群馬大学大学院医学系研究科泌尿器科学)
15:30 ~ 17:30	
シンポジウム3 「超音波検査によるがん検診の現状と対策」 司会: 小野 良樹 (東京都予防医学協会) 森本 忠興 (四国中央病院) 演者: 黒田 達夫、三原 修一、角田 博子、鈴木 和浩	16:00 ~ 16:40
	一般演題3 「神経芽腫マスキングの有効性と問題点」 (日本小児がん学会 要望演題) 座長: 檜山 英三 (広島大学医学部小児外科)

アルカディア市ヶ谷 私学会館

18:00 ~ 20:00

懇親会

第18回 日本がん検診・診断学会 タイムテーブル

■ 7月17日 (土)

第1会場	第2会場
9:00～11:00	9:20～10:10
<p>シンポジウム4 (共催: 武田薬品工業株式会社) 「検診の実施間隔についての過激な提言」 司会: 渡辺 決 (京都中央看護保健専門学校) 池田 徳彦 (東京医科大学第一外科) 演者: 渡辺 決、金子 昌弘、深尾 彰、飯沼 元、齋田 幸久、 片岡 健、高橋 悟、岩成 治、家原 知子</p>	<p>一般演題4 「消化器がん検診の新しいパラダイム」 (日本消化器がん検診学会 要望演題) 座長: 小川 真広 (日本大学医学部内科学系消化器肝臓内科分野)</p>
11:00～12:00	10:10～11:00
<p>特別講演2 (共催: アストラゼネカ株式会社) 「わが国のがん対策一個人として、地域として、国として」 演者: 垣添 忠生 (国立がん研究センター名誉総長、日本対がん協会会長) 司会: 三木 恒治 (京都府立医科大学泌尿器科)</p>	<p>一般演題5 「画像診断によるがん早期発見の現状と将来展望」 (日本医学放射線学会 要望演題) 「肺癌検診の精度管理」 (日本肺癌学会 要望演題) 座長: 山田 耕三 (神奈川県立がんセンター呼吸器科)</p>
12:00～13:00	
<p>ランチョンセミナー2 (共催: 小野薬品工業株式会社) 「膵がん検診の課題と展望」 演者: 乾 和郎 (藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院消化器内科) 司会: 高山 忠利 (日本大学医学部外科学系消化器外科学分野)</p>	